

みよし市総合計画

MIYOSHI-CITY MASTER PLAN

2010 ▶ 2023

KITAYOSHI



NAKAYOSHI



MINAYOSHI



みんな
で築く
やさ
えあ
いと
活力
の都
市^{まち}

みよし市



みよし市総合計画の策定にあたって



みよし市長

大崎 英

本市は、恵まれた自然環境と大都市近郊という立地条件のもと、昭和 33 年の町制施行以来、積極的に企業誘致を進め、活気と活力のみなぎるまちとして、目覚ましい伸展の歩みを続けてまいりました。そして、平成 22 年 1 月 4 日に市制施行し、愛知県内 36 番目の市として新たな歴史の第一歩を踏み出しました。これもひとえに先人先輩をはじめ市民の皆さまのご尽力のたまものと感謝申し上げます。

さて、地方自治体を支える制度的枠組みは大きく変化しており、地方分権の進展に伴い、自治体自らの責任において、まちを創造し、成長させていくことが重要な時代となっています。また、地球規模での環境問題や少子高齢化社会への対応、安全で安心して暮らせるまちの構築など、多くの課題への対応が求められています。

このような状況の中、市民の皆さまとともに市としての新たな都市の創造を目指し「みよし市総合計画」を策定しました。

みよし市は、めざす将来像である「みんなで築く“ささえあい”と“活力”の都市(まち)」に向かって、市民の皆さまに担っていただきたい役割と行政が担う役割をともに理解した上で、市民の皆さまとの信頼関係を深め、信頼と協働によるまちづくりを推し進めてまいりたいと考えております。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、この計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました市民の皆さまをはじめ、総合計画審議会委員の皆さま、関係各位に対しまして心から感謝申し上げます。

平成 22 年 3 月